

**製品名: p90RSK ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe21156**

研究使用のみ

**概要**

|        |  |
|--------|--|
| 説明     | 組換えウサギモノクローナル抗体                                  |
| 宿主     | うさぎ  |
| 応用     | WB,IHC,ICC/IF,ELISA,IP                           |
| 反応性    | ヒト、マウス、ラット                                       |
| 標識     | 非共役  |
| 修飾     | 未修正  |
| アイソタイプ | IgG,Kappa  |
| クローン性  | モノクローナル  |
| 形態     | 液体   |
| 濃度     | 0.3mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。               |
| 保存     | アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。 |
| 輸送     | 氷袋   |
| バッファー  | PBS、50%グリセロール、0.05%プロクリン 300、0.05%保護タンパク質        |
| 精製     | プロテイン A  |

**応用**

|      |  |
|------|--|
| 希釈倍率 | WB 1:2000-1:10000,IHC 1:1000-1:4000,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,IP 1:50-1:200 |
| 分子量  | Calculated MW:83kD;Observed MW:83kD  |

**抗原情報**

|              |  |
|--------------|--|
| 遺伝子名         | RPS6KA1<br>RPS6KA1;MAPKAPK1A;RSK1;Ribosomal protein S6 kinase alpha-1;S6K-alpha-1;90 kDa   |
| 別名           | ribosomal protein S6 kinase 1;p90-RSK 1;p90RSK1;p90S6K;MAP kinase-activated protein kinase 1a;MAPK-activated protein kinase 1a;MAPKAP kinase 1a;MAPKAP |
| 遺伝子 ID       | 6195   |
| SwissProt ID | Q15418   |
| 免疫原          | 標的タンパク質に対応する合成ペプチド   |

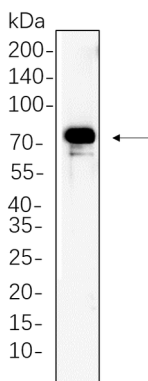
## 背景

細胞局在: 細胞質、核。リボソームタンパク質 S6 キナーゼ A1 (RPS6KA1) ヒト。この遺伝子は、セリン/スレオニンキナーゼである RSK (リボソーム S6 キナーゼ) ファミリーのメンバーをコードする。このキナーゼは 2 つの非相同なキナーゼ触媒ドメインを有し、マイトジェン活性化キナーゼ (MAPK) シグナル伝達経路のメンバーを含む様々な基質をリン酸化します。このタンパク質の活性は、細胞増殖および分化の制御に関与していることが示唆されています。異なるアイソフォームをコードする代替転写スプライスバリエントが特徴付けられています。[RefSeq 提供、2008 年 7 月]

## 研究分野

-

## 画像データ



ラット子宮全細胞ライセートを 10% SDS-PAGE で分離し、膜を p90RSK ウサギモノクローナル抗体 (1:1000) でブロットングした。抗体の検出には HRP 標識ヤギ抗ウサギ IgG(H + L)抗体を用いた。